



後輩の
チャラ男のスマホの中身が
俺の幼馴染とのハメ撮り
だらけだった

「おはよーっ!」

いつもの通学路
背後から駆け足の音と
あいつの声がした

「おう、美羽^{みう}」
「おはよう」

「はあ…ふう…」

「たくみの後ろ姿見て走ってきたから…
朝から疲れた…はあ…」

「ははっ、なんだよそれ」



なかの
中野 美羽 みう

互いの母親同士の仲が良く
子供のころからよく遊んでいた
いわゆる幼馴染



高校生になった今も同じ学校に通っていて
たまたに通学も一緒になることがあり
俺にとっては妹と友達の間のような存在だ

「今日は部活の朝練無いんだ？」

「ああ、今日は朝はオフなんだよ」

「そっかあじやあ今日は
一緒に登校できるねー」

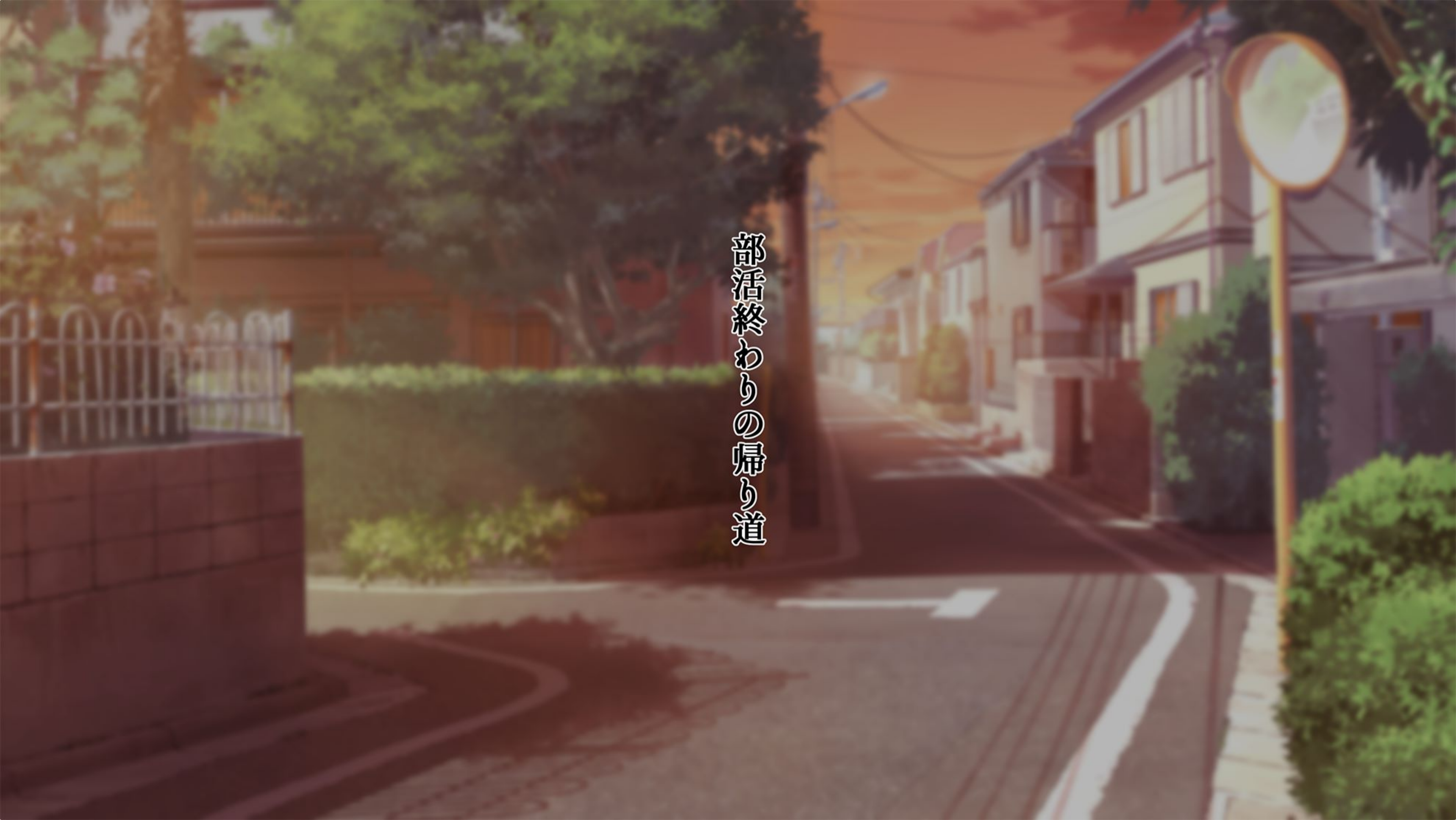


こんな感じで俺と美羽は
たまに一緒に通学したり、
下校時間が重なれば一緒に下校し、
校内でもたまに喋ったり
今までと変わらず仲良くやっていた

しかし、少しずつ変化は起きていた
俺の心境にも、美羽を取り巻く環境にも…

その変化に気が付いたのは
高校2年の夏も終わり、
秋に差し掛かったころ…

部活終わりの帰り道



「はあく、最近練習きついつすねく」

「おまえ最近ちよつとさぼり気味だから
余計きつく感じるんだよ」

「ちゃんと毎日練習来いよなあ」

「えく、俺だつて」

色々やることあるんですよ先輩く」



今年同じ部に入部してきた後輩

伊藤 浩二
いとう こうじ

いつからだっただか仲良くなり
家の方角が同じだったため
一緒に下校することも多い



伊藤は甘え上手というか、
目上への受けがいい
俺も先輩先輩と慕ってくるこいつが
かわいくてつい甘くなりがちだ

「そういえば先輩」

今日は中野先輩いないんですね〜」

「えっ？ああ…」

そういえば最近あんまり喋ってないな…」

そうだ、そういえば最近美羽と

会っていない気がする…」

というより最近避けられているような…」

見かけることがあってもどっかいつちまようし

……



「先輩どうしたんですか？」

なんか難しい顔してますけど

あっもしかして倦怠期ってやつですかあ？」

「ば、ばかっ 美羽とはそんなんじゃないよー!」

「あははっ でも中野先輩って

結構1年の間でも人気なんですよ

先輩ものんびりしてると…」

「だからそういうんじゃないよー!」

「あ痛っ! あははっごめんなさいって」

「あ、先輩今日も先輩の家
よってつてもいいですか？」

「ん？おう」

「またゲームでもするかあ」

「じゃあコンビニよってごめんさーな」





自宅

「はあく…疲れた
あ、もう結構いい時間っすね
僕そろそろ帰りますね」

「おうお前明日はちゃんと練習来いよ〜」

「はくいそれじゃあ先輩お疲れ様です
また明日！」

「はいよおつかれ〜」



「ふう……」

……

伊藤の言う通り、
美羽とは最近喋っていないし
避けられていると感じることすらある……

まあ美羽とは長い付き合いだし
そんな心配することでもないか……

……でも何か胸につつかかるものがある
今まで当たり前だったものが
急になくなったせいなのか
淋しさなのかせつなさなのか
よくわからないものが胸に湧いてくる

「うーん、考えてても仕方ないか……」

こういうときは部屋の掃除でもしよう」

そうして部屋を整理していると
それは見つかった

「…スマホ？」

俺のスマホじゃない…
いったい誰の…



そうか、これは伊藤のスマホだ
「あいつ忘れていきやがったのか…
まあ明日持って行ってやればいいか」



「…………」
好奇心からか
電源ボタンに指が伸びる

カチッ
電源ボタンを押すと
パスワード入力画面が表示された
「そりゃそうだよな…」



ほんとうにただの気まぐれだった
何か思うところがあつたわけでもない
ここで引き返しておけば
俺はあんなに苦しまなくて
済んだのかもしれない

「…もしかして」

ポチポチ…



「ははっ伊藤のやつ

自分の誕生日をパスワードにしてやがる」
「セキュリティー甘いなあ」

それから俺は好奇心が赴くままに
伊藤のスマホを物色し始めた

インストールされているアプリの中身や
ネットの検索履歴等をざっと見た後
ふと写真フォルダに興味があった



「おれおれおれ…」



「うお!!」

写真フォルダを見てみると、
なんだかやけに肌色面積が多いし
これ女の身体だぞ

「もしかしてハメ撮り……てやつか?」

まあ伊藤って結構イケメンだもんなあ
こういうこともある……か



「……………」
さすがに見るのはまずい……か？
いや、伊藤もパスワードかけてたわけだし
バレやしない……か

好奇心に負けて動画の一つを開いた





オチ



コッ
ッ

コッ
ッ

えつちよ
なにになにつ
写真？動画？

動画ですよ
ほら顔
隠さないで

やだあ
恥ずかしいって

えくいいじゃないですか
せつかくだし色々
記録しときましようよ



うわあ…

こういうのって本当にあるもんなんだなあ
伊藤もよくやるよ

にしても、相手はこれうちの学校の生徒か…？

わかってますって
個人的に楽しむ
だけですから

えく…もう…
絶対見せちゃ
だめだからね



もお…
ほんと今回
だけだよ？



ん?...?



美…羽？

これは…どういう…

頭が目の前の光景に追いついていかない

整理のつかない俺の感情とは裏腹に
動画は淡々と流れ続けた

やっぱり
すごい恥ずかしい
んだけどお

あはは
照れてる先輩
かわいーっ



もおつ
からもわらないで...

あ♡

スッ
ッ



は
♥

ん
♥

ちゅ
♥

くちゅ
♥



はあ
はあ
♡

んむ
♡

ちゅ
♡

れる
♡

は
♡

ぐわわ...

ちゅ...



ん
♡

ん
♡

くちゅ
♡
は
♡

はあ
♡

れろ
♡

は
♡

ちゅ
♡

は
♡



えへへ♡

はあ♡

は♡

は♡

ふはっ♡

とろん...♡

はあ♡



な...んだよ...
これ...

ちん...



どういうことだよ…これ
伊藤と…美羽…が？

…じゃあ

この中にある動画は全部…



心臓が激しく脈打ち
胸が絞られるように苦しい

…どうしてこんなに苦しいのか
色々な感情が混ざり合っていて
自分でもよくわからない

これだけ苦しいのに
何故か指先は次の動画を
再生しようとしていた



ここに映っているのが
本当に美羽なのか
確かめるためだったのかもしれない…

そしてあわよくば自分の勘違いで
あつてほしいと願っていたのかもしれない



あつちよつと
また撮ってるの？

へへへ
回してきーや

もお…
急に口でしてほしい
なんて言い出したり
しようがないんだから

ほら先輩手どけないと
かわいい顔が
見えないですって

バカ♥
でもやっぱり
なんか恥ずかしいなあ

ズ
ッ





ちゅ♡

れろ♡

えん♡



おほ
♥

んむ
♥

が
ん

ああ、いい感じ♥
もつと奥まで啜えて

はむ♥
ん♥

ごっくん





んん♡

んん♡

んん♡



じゅる♡

ん♡
ふう♡

きゅん♡

あく先輩の
口の中めっちゃ
あつたかいつす…
でもちよつと刺激が
足りないなあ♥

んぶ♥

ん♥

…



うっ ♡
先輩それめっちゃ
気持ちいいです ♡

じゅ ♡

ちゅ ♡

ぐぶ ♡



じゅる ♡

ん ♡
んぶ ♡

ん ♡

ふう♡

じゅ♡

ちゅ♡

ぐぶ♡ん♡

じゅる♡



ああ…♡
先輩…俺もう
でそう…

あうっ♡

ちゅ♡

ぐぶ♡

ふ♡

じゅる♡

ん♡

ん♡

んじゅ♡

ん♡

じゅる♡
ちゅ♡
ぐぶ♡
ん♡



んぶッ

ゴッ

フッ

ああ♡
きもち♡

ふう♡

ん♡
ふ♡



う♡
ふう…♡

ん♡
んん…♡

じゅる♡

ズルズル…





ん…♡

ふう…♡

あ、先輩
いつも通り
おねがいします♡

…

んっ♡

んっ…♡

んっ…♡

ふは♡

は♡

はあ♡

…気持ちよかった?♡

最高でしたよ

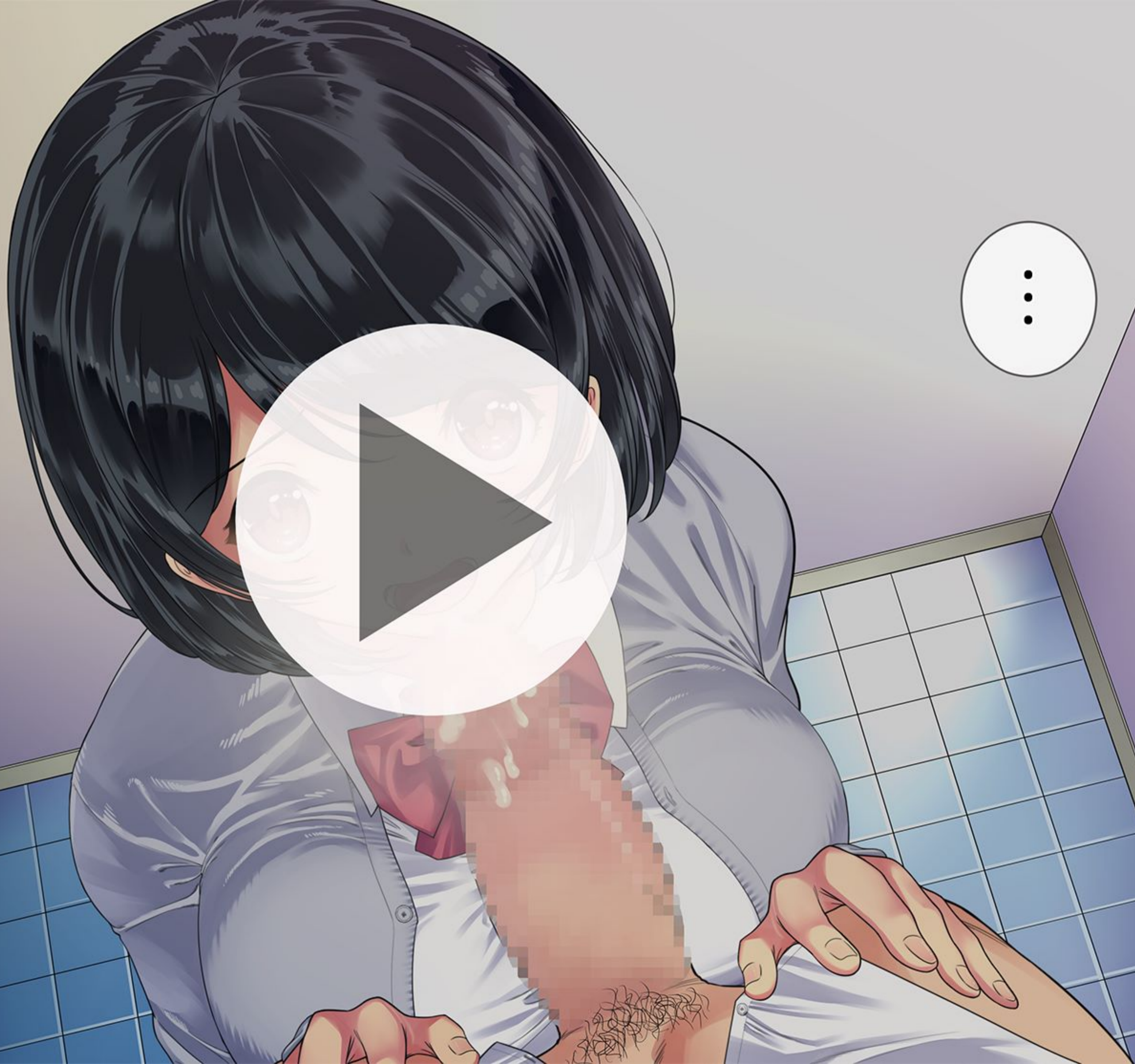
美羽先輩♡





本当に美羽…なんだな…
どうして伊藤なんかと…

それに俺は…
俺は何故こんなにも苦しいんだ…
そして…



そしてどうして俺は：
苦しくて悲しくて
勃起してしまっているんだ：

美羽は妹みたいなものだったんじゃないのか
俺にとって美羽はなんだったんだ：？

もうすべてのことを忘れて
眠ってしまったかかったが
俺は全ての動画を
再生せずにはいられなかった

見れば見るほど心は傷ついていくはずなのに
見ずにはいられなかった





あん♥

もうっ
がつっおすおん♥

れろ♥

美羽先輩の
おっぱい見て
がつっくなくて
無理ですよ♥

おっぱい♥

おっぱい♥





美羽は画面の向こうで
恥ずかしげもなく
自分の胸を男に差し出している……

伊藤はそれを
好きなように揉みしだき
貪るように愛撫する



ちゅ♥

ぴく♥

ん♥
あっ♥

じゅる♥

ん♥

あっ♡

…なんか
おっぱい吸ってる
伊藤君か
わいいかも♡

ぐっ

ぐっ

へへへ

美羽先輩には
つい甘え気味に
なるんですよねえ♡



んッ♡

でも先輩
俺はかわいいさ
だけじゃないですよ♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡

ぢゅる♡



ん
ん
♡

は
♡

あ
ッ
♡

も
も
♡

は
♡

い
♡

い
♡

じ
ゅ
♡

ち
ゅ
♡

ち
ゅ
♡

ぢ
ゅ
♡

んっ♡

は…♡

先輩
だいぶおっぱいで
感じるように
なりましたね♡

それは伊藤君が
いっぱい触るから…♡

あはは

じゃあ
そういうことに
してあげます♡



は♡
はあ♡

ね…♡
おっぱい
ばっかりじゃなくて…

♡♡♡♡
わかって
ますっ♡



伊藤はカメラを移動させ
美羽をベッドに手をつかせ
お尻を突き出させると
びりびりとタイツを破きはじめた

あっ♡

ちよつとっ♡

そして画面には
美羽の恥部がくつきりとさらけ出された

うわあ
色々丸見え
エロく♥

もお♥

めちやくちや
恥ずかしいん
だからね♥

ひく♥

ひく♥

そんなこと言つて
先輩のあそこ
ひくついでますよ♥

んっ♡

あっ♡
やっぱり先輩
だいぶ濡れてる♡

すり♡

ちゅく♡

びく♡

おっぱい弄られて
濡れるほど感じて
たんですね♡

…♡

あ♡

んん♡

おっ♡

ビク♡

うわ♡
先輩の中めっちゃ
指に吸い付く♡



は♡

あん♡

あ♡

はア♡

アツ♡

ふふふ
どんどん濡れてきてる
先輩、気持ちいいですか♡

ん♡
お……も……ち……
いッ♡





あッ♡

ん♡

はア♡

は♡

だ…め♡

はア♡

ふ♡

あ♡

ぶちゅちゅ♡
ちゅ♡
ちゅ♡
ちゅ♡
ちゅ♡
ちゅ♡
ちゅ♡
ちゅ♡

アッ♡

も…♡
イツ…ちゅ♡

はア♡



は...あ♡

あ♡

ふ♡

はア♡
アツ♡

はア♡

ピク♡

ピク♡

ピク♡

ア♡

はツ♡

イツ♡
くう...ツ♡♡

ピク♡

あツ♡

は♡

ぐわん♡

やん♡

ん♡

はア♥

あ♥

は…あ♥

ピク♥

ピク♥

ムム

ぐわや♥

ぎゅ♥

は♥
はア♥

は♥

ふ♥

はア♥

ピク♥

ムム

ん…♥

うわあ
すつげえびちやびちや♥

ずるいなあ先輩だけ
それじゃあお互いもつと
気持ちよくなりましょうか♥





ん…♡

ほんとに
これも撮るのお？

むに♡

へへへ♡

せっかくだし
全部記録
しちゃいましょうよ♡

ピク♡

ピク♡

えく…♡





お…おい…
まさか…

美羽は当たり前のように
下品に股を大きく開かされ
それを受け入れようとしている



あ...ツツ♡

ん...♡

は♡

はあ♡

あ♡♡

あ...♡

はア♥

は♥
ふう♥

先輩
やっぱりまだ
ちよつと痛みますか？

ん…
すいし…

あ♥

あ♥

じゃあゆっくり動くんで
少しずつ慣らして
いままじょうね♥

うん…
ありがと♥



は♡

はア♡

ふう♡
ん♡

少しほぐれて
きました？先輩

ん♡
ちよつと..
よくなつて
きた..かも

よかった♡

それじゃあ
そろそろペース
上げてみようかな♡

あッ..
ちよつとごめッ..

くちゅ♡

ん♡

ん♡

あッ

はア...

んッ

あッ

あく♡
先輩の膣内
やっぱ最高っす♡

伊藤...くん
やっぱりまだ...
ゆっく...りッ

あッ♡

大丈夫ですよ♡
先輩の膣内もう
濡れまくってるし
どんどん感じれる
ようになりますっ♡

あッ

あッ

は...あ♡

そ...んなこと♡
あんッ♡

あッ♡
あッ♡
あッ♡
あッ♡
あッ♡
あッ♡
あッ♡



はあツ♥

あツ♥
は…あ♥

あ♥

はア♥

はア♥

はア♥

ゴク!

ゴク!

ゴク!

はあ♥

はア♥

う…っ
…みっ♥

ゴク!

ゴク!

ゴク!



はア♥

はア♥

あ♥

はあ♥

ん♥

はあ...

はあ...♥

はア♥

はア♥

もお...
ちよつと激しすぎ...

あ♥

ポッ♥

ポッ♥

ポッ♥

えへへ♥

でも先輩
最後のほうは
声が甘かったですよ♥

たしかに最後のほうは
ちよつと気持ちよ
かった…かも♡

…

はア♡

あはは
やっぱり♡

は♡

でも
激しいのばっかりじゃ
嫌だからね？♡

えへへ♡
わかってますって♡





美羽と伊藤は
おそらく何度も身体を
重ねている…
俺の知らないうちに…知らないところで

俺はただただ
その映像を見続けるしかなかった



よいしょ…♡

こんな感じ…かな？

ああ♡

最高っす
先輩♡



はあく♡

先輩のおっぱいで
挟んでもらえるなんて
まじたまんねえ♡

ふふ♡
そんなに
いうほどの「えっ」？

いうほどのことっす♡
1年男子たちの
夢ですから♡

えっ
何なのよそれ♡

あはは♡

ひく

ひく





く...はあ♡

ん...♡



はあ♥

先輩のおっぱい
柔らかくて
あつたかくて
最高っす♥

ふふ♥
よかつた♥

smile

ああ〜♥
気持ちいいつす
先輩♥

ん♥

ふ…♥

ん♥

でも激しく
してくれたら
もつと気持ちいい
かなあ♥

ん♥

ん♥

ん♥





ん...♡

♡...♡...♡...♡

♡...♡

ん♡

う...♡

はあ...♡
めちやくちや
気持ちいいです♡

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽん

ぽん

う…っ♡♡

あっ♡

すごい…♡
おっぱいの中で
びくびくしてる♡

おっぱい♡

おっぱい♡

おっぱい♡

おっぱい♡

おっぱい♡



う…

はあ…はあ♥

ふふ♥

たくさん
でたね♥

ん…♥

おっぱいの中
伊藤くんの精子で
すごく熱い♥

ぐわん

ぐわん

ぐわん

ぐわん

はあ…

はあ…

ん…っ♡

う♡

わ♡
すごい
どろどろ♡

ふう…
最高でした
先輩♡

ふふ♡
ありがとう♡







いれますよ
先輩……♡

ん
♡

はあ
♡

はあ
♡

ん
♡

ん
♡

まてえ
♡



ん♡

はあ♡

う…♡

ビク♡

ビク♡

あ♡

うわ…♡

は…あ♡

あ♡

先輩の腔内なか
すごい絞めつけ♡
そんなに俺のちんこが
ほしかったんですか？

ズルルル…♡

ゴク♡

ゴク♡

ふう…♡

ふう…♡

うん♡

伊藤くんの
早くほしかったの♡
だからもつと
動かしてえ♡

ふふ♡
はいはい♡

こんな感じ…
ですか？♥

あ♥
ふ♥

ん♥

あっ♥

はあ…♥

は♥

ずちや♥
ぐちや♥

ふふ すごい音♥
ぐちやぐちやじゃ
ないですか
やらしいひとだなあ♥

は…あっ♥

ご…めんなさい♥
でもしようがないの
気持ちいい…からあ♥

ずちや♥

ぐちや♥





は♡

ん♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

ふ♡

あ♡

はあ♡

う…ん♡

あ♡

っ♡

はあ♡

う…♡

ふう…♡

先輩の膣内
絞めつけがどんどん
キツくなってる♡

もしかして
もうすぐイキそう？♡

ふふ♡
じゃあ俺も
頑張つてあげないと♡



ふう♡

はあ♡

あっ♡

は♡

んっ♡

んっ♡

あん♡

は♡

あっ♡

す♡

はあ♡

はっ♡

はっ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ…っ♡

も…っ♡

だ…めっ♡

先輩…っ
俺ももう…
イキそ…っ♡



ふっ♥

ふう♥

はあ♥

は♥

はあ♥

ん♥

はあ♥

あッ♥♥

は...あ...ッ♥♥♥

あッ♥

はあ...♥

はあ♥

ん♥

はあ...っ♥

はあ♥

はあ♥



はい

今日は美羽の
初生セックスの
記念撮影です♡

ちよつとつ
そういうの
いいから♡

だって美羽が
やつと薬飲んで
くれたからさ♡

んや♡

ん♡

浩ちゃん
あんなしつこく
頼んでくる
からだよ…♡



あはは

でも美羽も
ちよつと興味あつた
んじゃないの?♥

...

ひ♥

ひ♥



はあ♡

あ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

はッ♥

あ…んッ♥

ゴク♥

はあ♥

ごっごっごっ♥

はあ♥

く…ああ♥
美羽の膣内
めっちゃ
あつたかい♥

ゴク♥



ん♡

はあ…あ♡

はあ♡

ぐんぐん…

ぐんぐん…

浩ちゃんの…
いつもより
すごく…熱い♡

はあッ♥

あッ♥

これ…
なんかッ…
いい…かもっ♥

あッ♥

あ♥

はあ♥

はあ♥

ああ♥
美羽の生まんこ
さいごう♥

あッ♥

ぐんぐん♥
すっすっ♥
すっすっ♥
すっすっ♥



あん♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

あッ♡
はぁ♡♡♡

はぁッ♡

はぁ♡

あ♡
浩ちや…♡

も…♡
イツ…ちや♡♡♡

あッ♡

ん♡

はぁ♡

はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

あ♡

ん♡



はっ♡

あ…♡♡♡♡♡はあ♡♡♡♡

あ♡

あ♡

ん♡

ん♡

はあ♡

ん♡

ふう…♡

はあ♡

は♡

はあ♡

ん♡

ん♡

ん♡

はあ…♡

はあ…♡

ん♡

ビク

はあ……♡♡♡

あ……♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

気持ちよかったあ♡

美羽はどう？
初生挿入中出しの
感想は♡

はあ♡

ブルブル！

んんん！

はあ♡

はあ♡

すごく……
よかった……♡♡

ふう……♡

は♡

はあ♡

なんかこれ……♡
ハマっちやいそ……
かも♡

はあ♡

ふふ♡

これからたっぷり
生でしてあげる
からね♡



ん…♡

浩ちゃんって
この体位
ほんと好きだね♡

ぐわん

ぐわん

まあね♡
でも美羽のほうが
好きなんじゃない？

…うん♡



ゴク

んん…っ♡
はあ♡

はあ♡

ほら
美羽の気持ちいい
ように動いて♡

ん…♡

んん…っ♡





あ♡

ん♡
ん♡

はあ♡

ズンズン...



あッ♡

イッ♡

んっ♡

はぁ♡

あ♡

んッ♡

ズッ♡
ズッ♡

おっ♡

んっ♡

はあ♡

これえ♡
やっぱりすっくら...
きもちいい♡♡♡

はあ♡

浩ちゃんも...
きもちいい...♡

はあっ♡

きもちいいよ♡
美羽のお尻の感触だけで
イけそうなくらい♡

ん...♡
もお、なにそれ...♡

あッ♡

すっくら...
はあ...♡
はあ...♡
はあ...♡



はぁ♡
あ…♡はぁ…♡

あ♡

はぁ♡

ビク♡

イツ…♡
くぅ—…♡♡♡

ビク♡

は…あ♡
う…はぁ♡

ビク♡

ド♡

ビク♡



ふふ♡
またいっぱい
中出しされちゃった♡

あ…♡

はあ♡

はあ♡

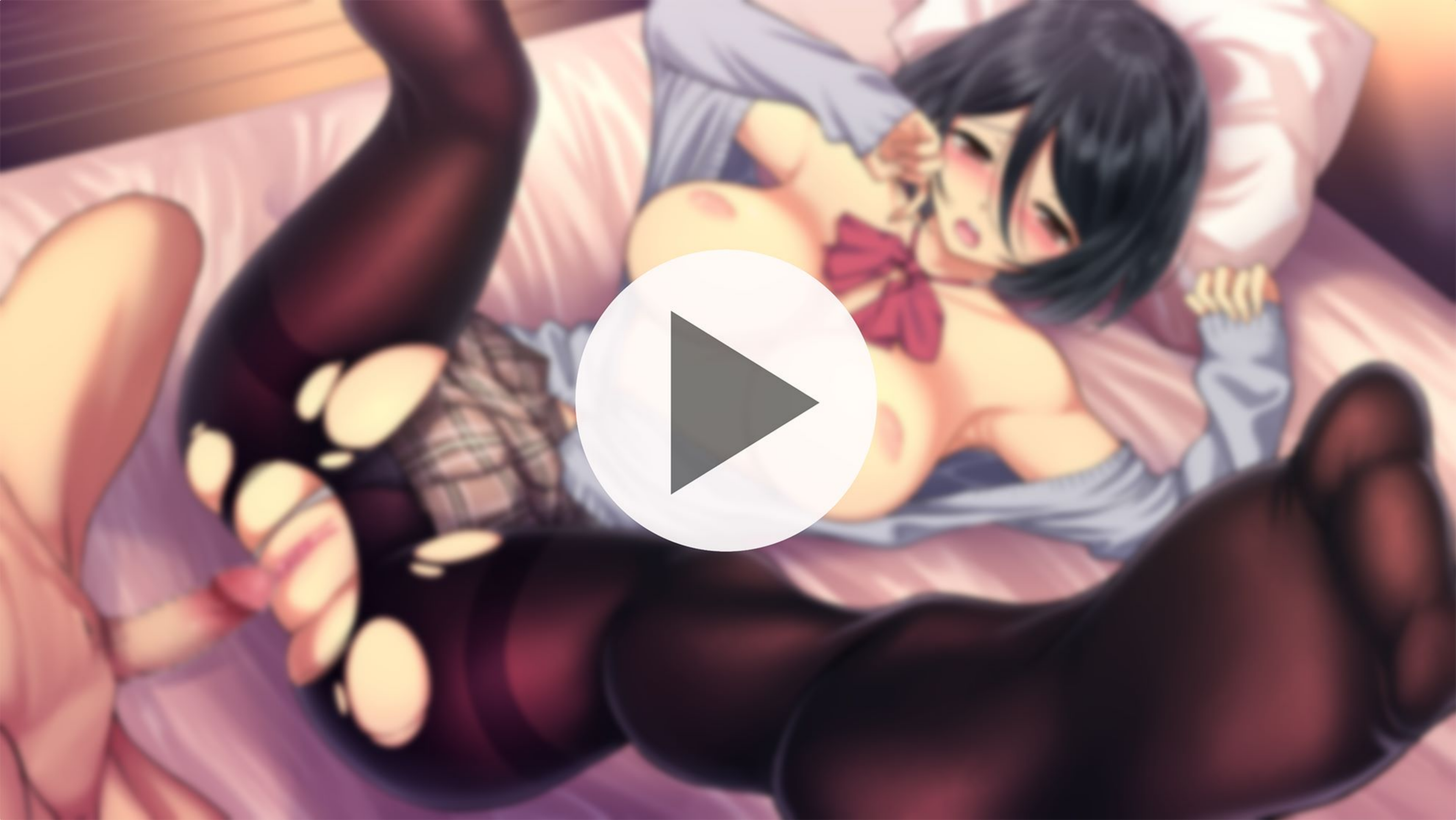
は…♡

ムク!

ムク!

ムク!

ムク!



ん…
ねえ浩ちゃん…
どうしても
生じやなきや嫌?

え？
美羽は俺と
セックスしたくないの？

そうじゃない…
けど…

もう浩ちゃんのお薬
くれちゃったし…
切れちゃったし…

大丈夫だって
ちゃんと
外に出すから♥

それに俺美羽のこと
本気だから！
万が一があっても
責任取るから！

ひく♥

ひく♥

だ：だめだ：
美羽：
そんな言葉ひとつに
なんの保証があるんだ：!?

くそ：美羽：
そんな馬鹿な真似だけは：
やめてくれ：：

んん…
でもお…

え、いいじゃん♥
それに美羽だったって
生のほうが好きでしょ？

そうだけどお…
あ♥

ほら♥
美羽のここも
挿入してほしいって♥

ね？
いいでしょ？♥
俺美羽と本気で
愛し合いたいんだよ♥

んん…♥

んん…♥

んん…♥

…

じゃあ…
一回だけね？

やったー♥
美羽愛してる♥

もお♥
調子いいんだから

でも絶対
外に出してよ？

ふふ♥
わかってるって♥

美羽



あ

ん...

あ



はッ♡

ふう...♡

ヒッ♡

はっ♡

はっ♡



いッ♡

あ...ッ♡

...はあっ♡

ビク



あ♡

んっ♡

はあ♡

んっ♡



ああ...

うッ♡

はあ♡

あ...

ぐ

ぐ

はあ…♡
ははっ 美羽の膣内
すごい絞めつけ♡

だん…♡
だつてえ…♡

気持ちいいんだ？

うん…♡

どうしてほし…♡

もつとお…
早くしてほし♡

ふふ
はーい♡

んんんんん
んんんんん

あッ♡

はあっ♡

あ♡

うん♡

ふう…♡

どう？美羽
ぎゅちいい♡

はあ♡

ぎゅちい…
よお…♡
浩…ちや…♡

ぎゅちい♡

ぎゅちい♡





イツ...く♡♡

♡♡

ビク

うう♡♡♡♡

はあ♡

ビク

ビク

♡

ビク

ビク

ビク

あ♡

ビク

ビク

ビク

ビク



はぁ...あ♡

あッ♡

はぁ♡

はぁ♡

あ♡

は♡

ぽく♡

ぽく♡

ぽく♡

ぽく♡



は♡

はあ♡

ふう♡

は♡
は♡

ん♡

うっ…

は…♡

は♡

は♡



はぁ♡

ビク♡

はぁ♡
あッ♡

は♡

はぁ…

はぁ♡

はぁ♡

ビク♡

ビク♡



あ♡

はあ♡

は♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

あ♡

も...う

膣内...ダメって
言ったのに...♡

あはは
美羽がやめさせて
くれなかったんじゃん♡

だって
気持ちよかった
んだもん...♡

とんぱん♡



はは♡
…それにしても
我ながらすごい量♡

はあ♡

ん♡

もお♡
ほんとにデキちゃったら
どうするのぉ♡

あはは
大丈夫だって♡

ほら美羽
カメラに向かって
なにか一言♡

えー
なにそれ♡

…



生ハメセックス
気持ちよすぎて
たくさん
イっちょやって♡

大好きな年下の彼に
いっぱい中出し
してもらいました♡

ふふ♡
またいっぱい生ハメ
してあげるからね
美羽♡

…うん♡





この動画を最後に
二人の行為を取めた動画はなかった

そして

数か月後、美羽と伊藤は
自主退学をした
いくつかの噂が耳に入ってきたが
もう聞く気にもなれなかった

なにかが一つ違えば、
俺が自分の気持ちにもっと早く気づいていれば、
こんなことにはならなかったのだろうか
こんな思いをせずに済んだのだろうか
そんなことを俺は延々と考え続けるだけだった



おわり